

『基礎知識と事故防止対策』

日本磁気共鳴専門技術者認定機構

あるアンケートで、全国の約 10%の施設が大型医療器具を MR のガントリに吸着させた経験を持つという結果が出ています。未だ国内で死亡事故が発生していないのが幸いですが、いつ発生してもおかしくない状況にあります。

このセミナーでは講義だけでなく実体験をしていただき、自らが臨床現場に居合わせたことを想定して、スタッフのみならず周辺環境も含めた安全管理対策を修得していただきます。MRI 検査での安全と安心を確保するために是非この講習を生かしていただきたく思います。受講者には、日本磁気共鳴専門技術者認定機構から修了書を授与します。

記

期 日：2009 年 12 月 19 日（土）10:00～18:00 受付開始 9:30

会 場：大阪大学医学部附属病院 L 階カンファレンス室および MRI 検査室

定 員：30 名（先着順）原則的に 1 施設 1 人を予定。

受講費：3000 円 対象者：特に規定なし（看護師も可） 受講資格：なし

申込先：土井 司（大阪大学医学部附属病院）E-mail：[doitks@hp-rad.med.osaka-u.ac.jp](mailto:doitks@hp-rad.med.osaka-u.ac.jp)

氏名、勤務先、勤務先住所、連絡先を記載し 11 月以降に E-mail にて申込んでください。

申込み後、7 日以内に返信がない場合は電話（06-6879-6810）にてお尋ねください。

プログラム

- 10:00～10:20 「安全知識の確認」自分の安全レベルを確かめよう
- 10:20～10:30 開講式「MRI 医療安全管理の意義」
- 10:30～11:30 「こんな時、あなたならどうする」臨床で遭遇する事例への対応を考える  
大阪市立大学医学部附属病院 山崎 勝
- 12:30～13:30 講義「医療事故の背景を探る」医療事故の発生因子と背景を分析する  
神戸大学医学部附属病院 川光秀昭
- 13:40～14:40 講義「メカニズムから MRI の危険性を知る」  
静磁場吸引と磁場勾配 大阪府立成人病センター 堀之内 隆  
発熱と神経刺激 京都市立病院 小倉明夫
- 14:50～15:15 静磁場への吸引力と危険性を体験する  
大阪府立急性期・総合医療センター 船橋正夫
- 15:15～15:50 安全対策の実例（問診票の取り方と検査直前の患者安全確認）  
天理よろづ相談所病院 錦 成郎
- 16:00～18:00 それでも事故は起こる「事故防止対策を考える」（グループ学習）  
大阪大学医学部附属病院 土井 司  
テーマ 1「なぜ酸素ボンベが持ち込まれるか？」  
テーマ 2「大型医療器具が持ち込まれるのはなぜか？」  
テーマ 3「スタッフや患者の所持品を持ち込ませないために」
- 18:00～18:15 閉講式

以上

後援 日本磁気共鳴医学会  
日本放射線技術学会近畿部会  
日本放射線技術学会放射線撮影分科会